

令和4年度 大阪高校春季サッカー大会

期間 令和4年4月16日(土)～令和4年6月12日(日)

大会要項

1 参加資格

- ①令和4年度(公財)日本サッカー協会、大阪高体連サッカー部に加盟登録した高等学校チーム及び大阪高体連が特に認めた学校チームであること。
- ②選手は令和4年4月以降当該校に在学し、平成15年4月2日以降に生まれた者により編成された単独チームであること。
ただし、選手の出場は、同一競技3回までとし、同一学年での出場は、1回限りとする。
- ③統合の対象となる学校については当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。また、部員不足による合同チームについては、大会参加基準を満たしていれば大会参加を認める。
- ④(ア)転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、大阪高体連会長の許可があればこの限りではない。(イ)高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6ヶ月間は出場できない。(ウ)転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規定ウの適用は当該年度内に限るものとする。
- ⑤4級以上の審判資格を有する生徒が最低2名以上いる学校チームであること。

2 競技規則

- ①(公財)日本サッカー協会制定の競技規則2021/2022による。規律委員会処分内容も含む。(ハンドブックを参照のこと)
- ②選手の交代はいつでも5名まで交代できる。試合開始前に交代要員最大9名の氏名を主審に通告しておき、競技が停止しているときに主審の許可を得てから交代する。交代した選手はその試合に再び出場することはできない。なお延長戦に入った場合、さらなるもう1名の追加は認めない。
- ③試合中においては、チーム要員及び交代要員は、会場で指定された場所にいること。
- ④ベンチに入ることができる者は、最大20名の選手・および最大10名までのチーム要員チーム補助員のみとする。

3 出場停止

- ①本大会において退場を命じられたチーム要員・選手は、本大会の公式試合1試合を出場停止とする。以降の処置については規律委員会にて審議し、常任委員会で決定する。
- ②本大会において2回の累積警告を受けたチーム要員・選手は、本大会の次の1試合を出場停止とする。さらに、2回の累積警告を受けたチーム要員・選手は、本大会における次の2試合を出場停止とする。
- ③次の場合、そのチームの出場を停止する。
(ア)教員又は部活動指導員がいないとき。(試合開始時刻までに会場責任者に出席を知らせる。)
(イ)参加資格に違反したり、不都合な行為があったとき。(常任委員会が決定する。)
- ④試合開始時刻までに、大阪高体連サッカー部個人登録証を会場責任者に提出しない個人は、その試合に出場できない。
ただし、(公財)日本サッカー協会発行の選手証(写真貼付により、顔の認識が確認できるもの)で代用できる。
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会のWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
新規登録者については、学校長の捺印のある新規登録者大会参加許可証(高体連ホームページ参照)で出場できる。
2022年度のJFA Web登録申請後にプリントアウトした「継続登録申請書」および「追加登録申請書」で出場できない。

4 競技方法

①試合時間

1次予選(4月16,17日・23,24日)
70分(35分-5分-35分)
競技開始時間
① 9:30 ② 11:00 ③ 12:30 ④ 14:00

2次予選以降(4月30日～)
70分(35分-5分-35分)
競技開始時間
① 9:30 ② 11:10 ③ 12:50 ④ 14:30

- ②トーナメントで勝敗が決しないときは、ペナルティーマークからのキックにより次回への進出校を決定する。ただし、5月29日中央トーナメント2回戦からは20分(10分-10分)の延長戦を行う。延長戦でも決定しないときは、ペナルティーマークからのキックにより決定する。
- ③試合の前日正午までに、競技部長・会場責任者・相手チーム・審判の4者に連絡することなく、無断で試合を棄権したチームは、厳重なる警告を受けるとともに、今後の公式戦に出場停止の処分を受けることがある。棄権チームがでた場合は、当該試合を5-0とする。
- ④試合開始時刻までに、選手の数が7名未満のときは棄権とみなす。
- ⑤前大会(令和3年度大阪高校総体)ベスト4校は中央トーナメント1回戦シードとする。
- ⑥前大会(令和3年度大阪高校総体)ベスト8校は2次予選2回戦シードとする。
- ⑦前大会(令和3年度大阪高校総体)ベスト16校は2次予選1回戦シードとする。
- ⑧高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグ 2022に出場するチームは、中央トーナメント2回戦シードとする。
- ⑨高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2022 関西に出場するチームは、中央トーナメント1回戦シードとする。
- ⑩高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2022 OSAKA 1部に出場するチームは、2次予選2回戦シードとする。
- ⑪高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2022 OSAKA 2部に出場するチームは、2次予選1回戦シードとする。
- ⑫公営スタジアムで実施される試合については、テクニカルエリアを設置する。
- ⑬1・2位が全国高校総合体育大会に出場する資格を得る。
- ⑭近畿大会(2月開催に変更)出場チームの決定について
春季大会と総合体育大会の結果をポイントにし、出場チームを決定する。なお、ポイントが並んだ場合の優先順位は、(ア)直近(総体)の大会結果(イ)前年度の大会結果(春季と総体の合計)(ウ)フェアプレーポイント(エ)抽選
※シード権に関して不都合が生じた場合は、大会検討委員会で検討し、シード枠を決定する。

5 服装

※選手の用具に関する運用緩和は行わない

- ①各チームはユニフォームを統一し、背番号はできるだけ年間を通じて固定すること。
- ②チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- ③予備として異色のユニフォームを用意すること。(用意のない場合は棄権とみなす場合がある。ハンドブック「内規(申し合わせ事項)*大会運営について」を参照のこと。)
- ④ユニフォームの背番号は服地と明確に区別し得る色彩とする。(服地が縞柄などであって明確な識別が困難な時には、台地をつける)

6 その他

ハンドブックの諸注意をよく読んで間違いのないようにすること。

☆会場責任者（運営委員）の先生へ

- ①事故・問題（退場も含む）があったときは、専門委員長 東住吉総合高校・古井先生（携帯 090-7870-5808）か、競技部長 清水谷高校・村井先生（携帯 090-9114-4117）まで至急ご連絡ください。緊急時の対策についてはハンドブック「内規（申し合わせ事項）*大会運営について」を参照ください。
- ②全試合終了後、直ちに試合結果をプログラム送付時に同封した「試合結果入力方法」を参考にGoogleフォームに入力ください。同時にこちらから電話での確認も行います。また、施設賠償責任保険に関わる各チームの参加人数もフォームに入力ください。記録用紙・審判報告書は調査研究部長（北摂つばさ高校・松原先生）までお送りください。
- ③退場および退場に値する行為（警告2度による退場は除く）があった場合は、審判の先生に「重要事項報告書」も記入していただき、審判の先生で専門委員長 古井先生（東住吉総合高校 FAX 06-6700-5130）と調査研究部長 松原先生（北摂つばさ高校 FAX 072-633-0526）まで、FAXで当該試合の翌日中に送付していただくように連絡をお願いします。（原票は審判の先生の方で保管してください。）
- ④大会要項の競技規則③に従って、会場本部（ハーフウェイライン近く）の左右にベンチをご用意ください。ベンチの指定は対戦トーナメント表の上段がピッチに向かい左、下段が右と定められています。
- ⑤会場設営及び運営に当たり次の点についてお願いします。
（ア）ゴールポストの固定
（イ）メンバー用紙提出に当たり、先発メンバー・交代要員のすべての姓名・ポジション・背番号を明記のこと。
- ⑥退場及び警告累積2回の選手については、試合当日までに当該校の顧問宛に確認を取ってください。

☆審判の先生へ

- ①審判割当の変更は、3月28日（月）までに電通大高校 井上知昭先生にご連絡ください。その際に電話連絡に加えてFAXでも必ず変更内容を送付してください。
【電通大高校 井上知昭先生（TEL 06-6992-6261 FAX 06-6991-4117）】
- ②退場および退場に値する行為（警告2度による退場は除く）があった場合は、「重要事項報告書」も記入し、審判の先生の方で、専門委員長 古井先生（東住吉総合高校 FAX 06-6700-5130）と調査研究部長 松原先生（北摂つばさ高校 FAX 072-633-0526）まで、FAXで当該試合の翌日中に送付していただくようにお願いします。（原票は審判の先生の方で保管してください。）
- ③試合開始70分前までに会場に到着（J-GREEN堺会場は運営本部にてIDを受け取る）し、会場責任者と両チームでユニフォームチェックを行う。

☆新型コロナウイルス感染症対策について

- ①新型コロナウイルス感染拡大防止に関する注意事項は別途、指示する。
- ②原則、新型コロナウイルスなどにより休校解除が困難な場合やチームの活動ができない場合は、出場を辞退してもらう。
- ③サッカー活動の再開に向けてのガイドライン（別紙）を確認し、感染症対策に努めること。

☆会場でのマナーについて

- ①応援について、当面の間、禁止とする。
- ②最終ゲームの勝利チームは、試合終了後速やかに会場係の先生に申し出て、グラウンド整備・ごみ処理などを手伝えること。また、公営のグラウンドを使用する場合は、試合を行うチームが会場の美化に努めること。（自チームの試合終了後に、自分たちが使用した更衣室などの清掃を行う。）
- ③各チームの出したごみは必ず持ち帰ること。
- ④保護者・OB等の観戦については、コロナウイルス感染症の状況に応じて、協議し指示する。
- ⑤公共交通機関利用時の乗車マナーなどに注意すること。

☆ユニフォームについて

- ①対戦校同士のユニフォームが同系色で、レフェリーがジャッジするのが困難とみなした場合、試合で使用するユニフォームをトスで決定する。その際、トスで負けたチームは予備の異色のユニフォームを使用すること。持ち合わせていない場合は棄権とみなす場合がある。
- ②ユニフォームとしてビブスは使用不可。また、他チームとの貸し借りも不可。

☆大会当日に事故・傷害等が発生した場合について

※高体連災害補償制度はなくなります。

- ①大会当日に事故・傷害等が発生した場合は、各学校で加入している日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度等をご活用ください。
- ②試合中などに器物破損等が発生した場合は、専門委員長 東住吉総合高校・古井先生（携帯 090-7870-5808）までご連絡ください。

☆その他

試合結果に関してはインターネットの以下のホームページを参照してください。

大阪高体連サッカー部HP（アドレス <http://osaka-fa.or.jp/2shu/>）